

News Release

2021年7月1日

国内生保初 AI 受診相談ユビーの提供を開始

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：加治資朗、以下「当社」）は、ヘルステックスタートアップUbie株式会社（代表：阿部 吉倫・久保 恒太）の受診相談サービス「AI受診相談ユビー」を2021年7月からお客さま向けに提供いたします。AIを用いた受診相談サービスの提供は、国内生命保険会社初のサービスとなります（2021年6月30日時点当社調べ）。

1. 「AI受診相談ユビー」の概要

「AI受診相談ユビー」は、Web上でAIからの症状（病気の状態）に関する質問にお答えいただくと、現在の症状と関連性の高い「疾患やその情報」、「受診すべき診療科」、「近隣の医療機関」を確認できるサービスです。

インターネット環境があれば、24時間いつでもすぐに利用でき、些細な症状でも気軽に相談いただけます。また、医療機関での早期受診のきっかけとなり、受診遅れによる重症化の予防が期待できます。お客さまへ「健康で安心な暮らし」をお届けするサービスの一つとして提供を開始します。

The screenshot illustrates the user flow of the AI consultation service. It is divided into three main stages:

- Input and Question Expansion:** The user enters a symptom like "せき" (cough). The system asks "今回の【咳が止まらない】はどのくらい前からですか？" (How long has your cough been going on?). The user selects "咳が止まらない" (Cough won't stop). The system then asks "【咳が止まらない】はどのような様子・状態ですか" (What is the nature of your cough?). The user selects "夜も咳で起きてしまう" (Waking up at night due to cough).
- Result Display:** The system displays "関連する参考病名を複数表示" (Multiple related reference disease names are displayed). The results include "関連する病気として「咳喘息」が表示されます" (As a related disease, "Cough asthma" is displayed). It also shows "あなたの状態は？" (What is your condition?) with a warning: "放置すると危険な症状や病気があります。すぐに病院の受診を考慮してください" (There are symptoms and diseases that can be dangerous if left untreated. Please consider going to the hospital as soon as possible). It lists reasons for concern: "夜中や朝起きた時に息苦しさや咳が出る" (Shortness of breath or coughing at night or upon waking) and "「気管支喘息」と関連がある" (Related to "Asthma").
- Medical Institution Recommendation:** The system displays "最寄りの医療機関を表示" (Display nearby medical institutions). It shows "「咳が止まらない」に関する近隣の医療機関" (Nearby medical institutions related to "Cough won't stop") and recommends "呼吸器内科" (Respiratory Medicine) as the closest department.

2. サービスの提供方法

当社代理店からご案内するチラシや「ご契約内容のお知らせ^{※1}」に記載した二次元コードをスマートフォンで読み取り、サービスをご利用ください。利用料は無料^{※2}です。

※1 当社ご契約者さま向けに毎年ご案内する資料

※2 サービスの利用のためにかかる通信費はお客さまのご負担となります。

当社は、お客さま一人ひとりのかけがえのない人生をしっかり支え、ともに、たしかな未来をつくりたいと願っています。今後も先進的な商品・サービスを通じて「健康で安心な暮らし」をお届けします。

